

NSC Database Library

NSCデータベース製品(国勢調査地図版)のご案内

町丁に近似した地域区画で、国が公表し誰でも利用できる「国勢調査町丁・字等別地図」の住所コードに対応した、当社国勢調査地図版データベースのラインナップを紹介します。

推計要介護度別認定者数

要介護度別認定者数とは

本格的な高齢社会を迎え、かつその進展度合いが加速しつつある我が国では、医療・介護サービス・住宅といった直接的に関係する分野を始めとして、飲食・サービス施設、日用の衣料品・雑貨・食料品等の小売商品に至るまで、あらゆる分野での対応を迫られてきています。

これら全国規模で急速に進展している高齢化に対応していくためには、どの時点でどのように変化していくのか、地域的にはどこがどうなるのか、自立度合い・健康状態の面からみるとどうなのかといったような点を考慮したデータにより、判断していく必要があります。

当社では、こういった高齢者マーケットに関するデータのニーズに対応するため、今後10年間における高齢者人口を推計するとともに、2006年度より改正された「新介護保険制度の基準」によって、要介護度別の認定者数を推計しました。

地方自治体における地域・施設計画、民間企業における各分野でのマーケティングへと、広くご活用いただけます。

要介護度別認定者数指標区分

年齢区別被保険者数
第2号被保険者数(40～64歳人口)
第1号被保険者数(65～74歳人口)
第1号被保険者数(75歳以上人口)

要介護度別認定者数
要支援1認定者数
要支援2認定者数
要介護1認定者数
要介護2認定者数
要介護3認定者数
要介護4認定者数
要介護5認定者数

※国が公表する2015年国勢調査町丁・字等別地図に対応したデータベースです。

※当データベースの提供年次は、2018年から2027年です。

推計要介護度別認定者数(概要・価格)

概要

このデータは、当社が独自に推計した町丁別の年齢階級別人口と現時点での要介護度別認定者数の値を基に、概ね下記の手順により求めたものです。

Step1 市町村別の要介護度別認定者数を推計

現状における市町村別の要介護度別認定者数の実績値をベースに、年齢3区分(40～64歳、65～74歳、75歳以上)別の認定者発生率を算出し、別途推計した将来10年間の当該年齢区分別人口へ乗じて市町村別の認定者数推計値を求めます。

Step2 要介護度別認定者数推計値を町丁別に配分

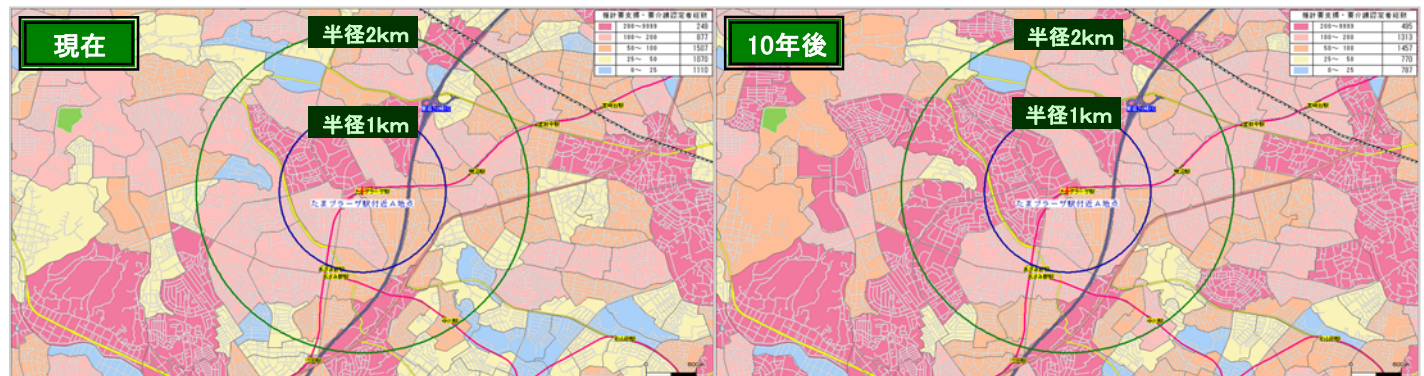
上記で求められた各市町村における当該年齢区分の要介護度別認定者数推計値を、当該年齢区分の町丁別人口の構成比によって配分します。

サンプルマップ

将来、地域にどれ位の介護需要があるのか、総数および要介護度別に見ていくことができます。

- ・現時点、5年後、10年後等の時点における要支援・要介護認定者総数を階級値マップに表示。
- ・施設検討ポイントの周辺状況を確認しつつ、商圏としてのボリュームおよび伸びを確認。

	総数 (10年後)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	総数 (現在)
A地点周囲1km	1,734	212	246	300	356	231	213	176	1,161
A地点周囲2km	6,441	826	885	1,195	1,257	848	781	649	4,296



価格

価格は、地域範囲、ライセンス数等により変動します。詳細についてはお問い合わせください。

全国 1,000,000円、地方版 250,000円、分県版 50,000円 (例:10年分/1ライセンスの場合)

全国 300,000円、地方版 75,000円、分県版 15,000円 (例:1年分/1ライセンスの場合)

※上記価格は消費税を含みません。また、提供形態により別途編集費用が必要となる場合があります。

お問い合わせ先

データベース部 dbg@nihon-toukei.co.jp

※ご購入後のデータ活用方法についても、お気軽にお問い合わせください。

NSC

株式会社 日本統計センター

Nippon Statistics Center co.,ltd. URL <https://www.nihon-toukei.co.jp/>

東京(03)3847-1701 大阪(06)6441-5428
北九州(093)521-3726